

平成30年度 杉並区教育調査・学校アンケート 教員集計結果

No.	観点	教員に対する質問内容	回答内訳						肯定率
			5	4	3	2	1	0	
			肯定	やや肯定	どちらでもない	やや否定	否定	回答不能	
1	合理的配慮の提供 ／社会的包摂	児童・生徒や保護者から障害等への合理的配慮が求められた場合、校内委員会で検討し、実施に努めている。	7	11	1	0	0	0	94.7%
2	学校評価	学校の教育目標や目指す児童・生徒像、特色ある教育活動や教育課程などについて、学校評議会や学校運営協議会、学校関係者評価委員会で協議している。	6	9	1	0	0	0	93.8%
3	カリキュラム ・マネジメント	カリキュラム・マネジメントの視点に立って、教科間のつながりを踏まえた教育活動に取り組むとともに、計画的な評価・改善を行っている。	5	10	3	1	0	0	78.9%
4	小中一貫した 学習指導計画	各教科等において、義務教育9年間を見据えた一貫性のある学習指導計画を作成している。	5	9	4	0	0	0	77.8%
5	個に応じた指導	学び残しやつまずきを減らし、全ての児童・生徒の学力を向上させるための授業を行っている。	4	10	2	0	0	0	87.5%
6	主体的・対話的で 深い学び	授業では、一斉学習、子どもたち主体の個別学習と協働学習を組み合わせている。	9	8	2	0	0	0	89.5%
7	教材教具（ICT）	各教科等において、ICT機器（電子黒板やデジタル教科書等）を活用した授業を行っている。	9	8	2	0	0	0	89.5%
8	系統的・連続的 指導	学習指導要領に基づく各教科等の目標や内容の系統性を理解し、学年や小・中学校の接続を踏まえた授業を行っている。	6	11	1	0	0	0	94.4%
9	小・中学校の 協力的指導	連携する小・中学校の教員が協力し合って各教科等の学習指導に取り組んでいる。	6	6	4	4	0	0	60.0%
10	校内委員会・ 個別教育支援計画	特別な支援が必要な児童・生徒に対して、校内委員会で検討し、個別的教育支援計画を作成している。	10	8	2	0	0	0	90.0%
11	個別指導計画	特別な支援が必要な児童・生徒に対して、個別的教育支援計画に基づく個別指導計画を作成・実施している。	8	10	2	0	0	0	90.0%
12	地域と共に 在る学校	授業や教育活動において、地域の人材を計画的に活用している。	9	10	1	0	0	0	95.0%
計			84	110	25	5	0	0	86.6%